

【意見】

利根沼田管内でもコロナ陽性者が出ております。
医療従事者の方や学生さんは特にすぐに特定され、虐めや差別のような事を受けると聞きました。
明日は我が身であるコロナ。
もっと市民の皆さんが思いやりの気持ちを持ち、守るべきだと思います。
私には小学生の子供がいますが、学校の朝の活動時間に市長からのラジオ発信を流すなど、習慣化してコロナ陽性者に対する思いやり。
いつ自分も家族も感染するかもしれない、その時にどう行動すべきかをお話し頂けると有難いです。
子供たちには市長に馴染みが無いので、週ごとに各校長先生が対談のような形で話すことで、子供も興味を持って耳を傾けると思います。
沼田は温かい気持ちを持つ人が多い土地柄です。
きっと舵を取ってくれる市長ですから、コロナに対しても色々な形で頑張られてると思います。
子供は多感です。そして大人の事を良く見えています。
大人が良き手本になれるような市になれると嬉しく思います。

女性40代：市内在住

【回答】

貴重なご意見、ありがとうございます。
現在、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者が増え続けている状況で、利根沼田管内においても、いつ誰が感染してもおかしくない状況であります。そして、感染者やその家族、職場等に対する誹謗中傷や差別、風評被害などが発生し、大きな社会問題にもなっております。
市の対応としましては、相談を受けたものについては、内容に応じて対処してまいりました。正しい情報に基づき、冷静な行動を取っていただくようホームページや広報紙、チラシなどを通じて市民のみなさまにお願いをしております。FM OZEの「市長の談話室」というラジオ番組においては、市長自ら感染症対策や誹謗中傷の防止についてなど、色々とお話をさせていただいております。
これからも、市民のみなさまや子どもたちにわかりやすく正しい情報を提供し、機会を捉えて誹謗中傷等を防止するために取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。
また、学校での対応につきましては、ご指摘の通り、皆が思いやりの気持ちをもった言動をしていくことが大切であり、学校においても、しっかりと指導していくことが必要だと思います。
各学校では、新型コロナウイルス感染症に対する正しい知識を身に付けさせ、感染者等への偏見や差別をしないことについて指導しております。今後、子どもたちの発達の段階や実態に応じて、より一層心に響く指導をしていくよう、各学校に伝えていきたいと思っております。
なお、市長からのメッセージや校長との対談等につきましては、どのような発信方法がよいかを含め検討していきたいと考えております。

担当：健康福祉部健康課予防係
教育部学校教育課学校教育係